



## 新和会は市民の 皆様の代弁者として 県都大津の未来を 創造します。



ほそかわ としゆき  
**細川 俊行** 〒520-0112  
日吉台2丁目12番10号

令和2年のスタート。立候補当時の「市政を変える」「教育を変える」との思いは、今なお変わらず。観光、福祉、とりわけ教育にこだわって取り組んでいく所存です。



かわむら ひろし  
**副政調会長 河村 浩史** 〒520-0802  
馬場2丁目6番30-702号

あけましておめでとうございます。今年度においても、市民の皆さまからの声を、しっかりと市政に反映していくため、邁進してまいります。引き続きのご支援をお願いいたします。



にしむら かずのり  
**政調会長 西村 和典** 〒520-0362  
伊香立上龍華町527番地

新しい年をご家族おそろいで迎えられたことをお喜び申し上げます。私は昨年と違い今年是新和会のメンバーとともにスタートしました。今まで以上に頑張らなくては!!



こうみつ まさひろ  
**副幹事長 幸光 正嗣** 〒520-2153  
一里山1丁目3番6-801

市民の皆さまとの信頼関係や合意形成を大切にしながら、陽の当たらぬ場所に着眼し、地域に根差した視点で皆さまのお声を形にすべく全力で取り組んでまいります。



かさたに ようすけ  
**笠谷 洋佑** 〒520-0232  
真野1丁目6番1号

4月に初当選させていただき、初めて尽くしの8か月でした。本年は大津市にとって大きな節目の年です。心新たに邁進いたしますので、本年も何卒宜しくお願い申し上げます。



いうち りつこ  
**井内 律子** 〒520-0821  
湖城が丘29番27号

新たな年を迎え、今後も医療・福祉の問題を中心に市民の皆さまの声を市政へ届けてまいります。皆さまと共に安心・安全で笑顔があふれる街づくりに取り組んでまいります。



どい よしのり  
**鳥井 義徳** 〒520-0105  
下阪本6丁目4番3号

大変革な年を越し、新しい年を迎え、心新たな気持ちのもと、市民の目線に立ち、市民の信頼を得て、市民のための、行財政改革を求めてまいります。



かんだ けんじ  
**神田 健次** 〒520-0502  
南小松1118番地の1

皆さまのご期待に添えるように、本市の課題に一生懸命に取り組み、選挙でのお約束である「夢と活気のまちづくり」を精一杯頑張っております。

### 謹賀新年

#### 幹事長挨拶

新年明けまして、おめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、令和となって、初めての新春を、ご家族おそろいで健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年を顧みますと四月の議員改選により、市議会も新しい体制となり、志を同じくする十名の議員により新たに当会派「新和会」を結成いたしました。

会派所属議員それぞれが強い使命感を持って、市民の皆様のために積極的な活動を行う中、大津市民病院運営費負担金やコミュニティセンター条例など市民生活に直結する重要な案件について議論を尽くし、修正が加えられたなど、激動の議会運営になりました。

そのような中で、十一月には現職市長が、来る一月十二日に告示され、次期市長選挙に出馬されないことを

表明されました。

これからの時代は、少子高齢化が急激に進展する中で人口減少社会に直面し、厳しい財政運営が予想されますが、市民の皆様が安心して大津に住み続けていただくためには、長年の懸案事項となっている中消防署の移転や庁舎整備をはじめ、都市計画道路などのインフラ整備に取り組んでいく必要があると考えております。

今年、新しく市長が誕生しますが、我が会派の理念とする「大津市を守り育て、更なる発展」と市民の皆様が安心して暮らせる県都大津として、「市民が主役のまちづくり」を実現するため、本年もそれぞれの議員がその責任の重さに身を引き締め使命感を持ち、会派一丸となって全力で取り組む所存であります。

年頭に当たり、本年が市民の皆様にとりまして、希望に満ちた実りの多い年になりますことを心からご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。

新和会 幹事長 八田 憲児



ばん たかあき  
**副幹事長 伴 孝昭** 〒520-0043  
中央4丁目11番9号

びわ湖の自然と先人達が築いた歴史・文化を活かし、市民の皆さまに理解が得られる中心市街地の活性化に取り組んでまいります。



はった けんじ  
**幹事長 八田 憲児** 〒520-0027  
錦織1丁目13番4号

「安心できる市民の暮らし」と「夢ある県都大津」をつくるため、医療介護経営で培った経験を活かし、正しい道徳心、倫理観、価値観を持ち、地域に根ざした活動に専念します。



# 質疑一般質問

※質問、答弁は一部抜粋です。  
詳しくは天津市議会ホームページをご覧ください。

(令和元年11月議会)

## 河村浩史

西武大津店閉店の今後について  
来年8月に閉店する西武大津店は、滋賀県を代表する商業施設で、閉店は膳所駅周辺のにぎわい減退のみならず、今後のまちづくり全体に大きな影響があると懸念する。跡地は民間によるマンション建設が予定されているが、どの様な土地利用が望ましいと考える業者と交渉していくのが本市の見解を伺う。

本件土地は、都市計画商業地域であり、現在業者はマンション以外の用途を検討していないが、市として商業施設としての存続を強く要望し、これから話し合いの場を持つことや地域の方々と直接話をする場を設けるなど、今後積極的に関与していきたい。

## 笠谷洋佑

本市職員の自治会加入について  
11月特別会議にてコミュニティセンター条例が可決された。本市として「地域自治の確立した魅力ある街づくり」を進めるにあたり、自治会への加入促進が今後ますます重要になる。その上で、市民への理解を得るためにも、まずは市職員の自治会加入の実態把握及び促進が必要であると考え、見解を伺う。

現在、職員への案内により自治会加入の促進は行っているが、加入は任意であるため個人の判断に任せている。加入率等実態の把握は出来ていないが、今後必要に応じてアンケート等を検討してまいる。

## 細川俊行

学校園の用務員民間委託に関する  
丁寧な対応について  
令和2年度に31学校園で用務員の業務を民間委託することについて、例年になく大きな規模で、早急でもあり、丁寧な説明責任もされていない。市の姿勢としては問題があり、ヒアリングやアンケートの実施、校園長を通して意向確認など、今一度、丁寧に対応すべきと考え、見解を伺う。

学校現場に対しては校長会や職員団体との交渉の場で事前に説明したところである。説明が重要であることは認識しているが、一方で、職の設置や廃止は行政が責任をもって検討することであり、その結論をもって丁寧に対応するものであると考えている。

## 西村和典

子どもを交通事故から守るための対策工事について  
令和元年5月に発生した交通事故を受け、約690カ所の対策工事を行うため、湖西台地区の譲渡に伴う(株)大林組からの寄附金をその財源の一部に充て、9億円余りの補正予算が措置されたが、年度内の対策工事完成の見込みを伺う。

痛みしい事故が二度と起こらないよう技術職員の業務などを含め、計46名の体制により全力で取り組んでいる。区画線の設置や舗装改修など直ちにできるものは取り組みを進めており、620カ所程度が年度内に実施可能と判断している。土地所有者との協議や官民境界の確定に日数を要するものなどについては、現時点では難しい状況にあるが、努力していく。

## 井内律子

大津市におけるがん対策について  
子宮頸がん予防ワクチン接種について、正しい知識を市民へ情報提供する為に、どのような取り組みを考えておられるのか伺う。

子宮頸がん予防ワクチンについて理解を深め、当該ワクチンの接種について選択をするよう、ホームページの掲載内容をより詳細にし、情報提供の更なる充実を努める。また教育委員会としてはがんに関するリーフレットを中学校に配布することや、職員には、がんについての正しい知識を深められる研修等への参加を促す。検診については、20歳代の若い女性に対しては大学などにおけるチラシ及びポスターによる啓発等により受診率向上に努めていく。

## 鳥井義徳

大津市における風水害対策について  
大津市が毎年更新している防災マップ(ハザードマップ)の市民への周知と災害発生時の情報伝達方法について伺う。

毎年更新している防災マップ(ハザードマップ)の市民への周知は、公報おまつ、ホームページ、地域における防災会の出前防災講座等により、市民の方に周知するよう努めている。災害発生時の情報伝達においては、市へ登録されている方々への防災メール、防災ナビ、テレビ放映、地元消防団のドア叩き、声掛け等により、災害発生時の被害者を少しでも少なくするよう情報伝達発信を行う事としている。

## トピック

### 財政運営について

本市の財政指標である実質公債費比率や将来負担比率及び市債残高は、大幅に目標値を下回り乖離しています。健全財政保持とも見えますが、市政運営としては「行き過ぎた緊縮財政」になっており、道路整備や公共施設の維持、医療福祉教育、歴史文化スポーツなど、今市民のために必要な事業に必要な予算措置がされていないため様々な事業が立ち遅れ、市民サービスに支障が生じています。これらの喫緊課題に対し今後は、国・県との連携を強化して、市民目線に立った財政運営に努める必要があります。

### 市民センターのあり方について

これからのまちづくりの根幹に係る「市民センター機能等」のあり方検討について、今日まで市民センターが大津市のまちづくりに果たしてきた役割、また素案から11月特別会議においてコミュニティセンター条例の可決に至るまで、大津市と議会が交わした議論や経緯について報告をしました。今後、公民館として今まで通り運営される学区と、まちづくり協議会の設立を前提としてコミュニティセンターに順次移行する学区と選択が可能となり、今後も動向を注視してまいります。

### 市立大津市民病院について

新和会の政策の一つに、医療・福祉の充実をあげています。市立大津市民病院は市民の医療には重要であり平成29年に独立行政法人化に移行しました。独立法人化になったとは言え大津市は無関係ではいられず、市民の唯一の公立病院でありサポートが必要です。今年の6月に複数の医師の退職等の問題、運転資金での不安が表面化しました。これに新和会は9月議会でも24億円の補正予算を要求し議会で承認計上され安定的経営に付されました。今後は市民の皆さんの健康保持に歩んでいきます。

### 庁舎整備の経緯について

平成16年度に庁舎の耐震診断が実施され本館・別館ともに構造耐震の指標が基準値を大幅に下回っている状態であることが判明しました。それを受け、平成22年度には庁舎本館の柱に耐震補強工事を実施。また平成28年度に隣接の国有地を取得し、平成29年度には庁舎整備基本方針を策定されました。さらに平成30年度に本館整備検討業務が実施され、4つの庁舎整備パターンが作成され比較検討が行われ報告されました。新和会は引き続きより良い庁舎整備を検討してまいります。

### ランチ大津 OPEN !!

びわこ競輪場跡地に「ランチ大津」が開業！大津市の土地に民間企業が公募型プロポーザル方式によって整備を行った新たな憩いと賑わいの施設です。混雑が予想される周辺道路の整備が懸案事項となっており、新和会として道路整備を強く要望してまいります。

### 交通安全対策について

瀬田大萱の事故後に、交通安全対策費として、約8億円の補正予算を組んで、キッズゾーンの設置、ガードレール等の防護柵や新たな歩道の整備、舗装、側溝の蓋の設置、区画線の新設・補修等、約690カ所の安全対策工事に取り組みことが決定されました。

### 令和2年1月9日より開始！

中学校給食に伴う財政負担が年間8億円増となり、これはガス事業の特別剰余金のうち60億円を学校給食運営費負担調整基金として対応します。アレルギー対応、教職員の負担増などの課題に保護者の理解・協力や行政の人的支援が必要であると考えています。

私たち新和会に  
皆さまのお声を  
お寄せください

TEL.077-528-2624

Innovational faction

新和会

大津市議会 OTSU SHINWA-KAI

